

# NIA LETTER

公益財団法人 新潟県国際交流協会  
Niigata  
International  
Association

Vol. **27**  
2024.03



NIA公式 Facebook



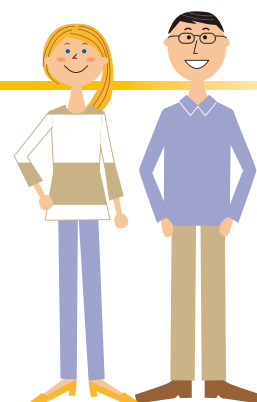
## Contents

特集

P2

## 地域の日本語教室とは？

- 新潟県国際交流員(CIR)インタビュー！  
新潟県地域おこし協力隊員が着任しました！  
外国人相談の窓から-新潟県外国人総合相談センター- ..... P5
- NIA活動レポート ..... P6
- NIAからのお知らせ  
漫画vol.12「サガンハラル!サガールガナル!」 ..... P8





特集

# 地域の日本語教室とは？

## 地域の日本語教室 Q&A



新潟県外国人総合相談センター  
マスコットキャラクター「やっこい」

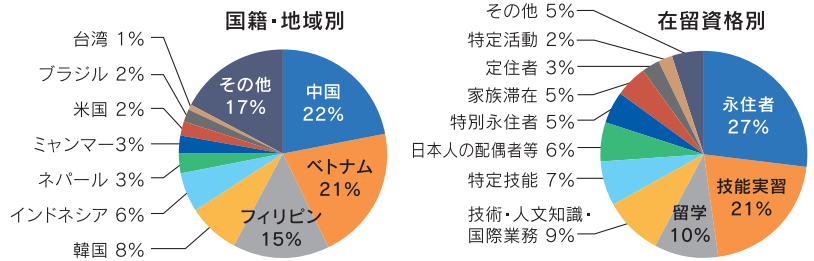
Q1

新潟で暮らす  
外国人の数は  
何人？



A

令和5年6月時点で新潟県内には19,710人の外国人が在住していて、これは過去最高の人数となっているよ。



法務省「在留外国人統計」(令和5年6月現在)

Q2

地域の日本語  
教室って何？



A

日本語に通じない外国人等が日本語を学ぶことができる教室のことだよ。市町村や国際交流協会、民間団体やボランティアグループ等により実施されていて、主に公民館や国際交流協会の中で行われているよ。週に1回程度で1回1.5~2時間程度で開催されているところが多いんだ。



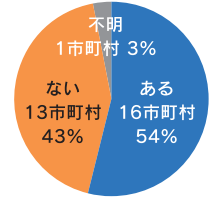
Q3

新潟県内のどこに、  
どのくらい日本語  
教室があるの？



A

県内には、16市町村に少なくとも37の日本語教室があるよ。でも、日本語教室がない市町村も13あるんだ。場所や連絡先などの詳細は新潟県国際交流協会のホームページを見てみてね。



県内市町村の  
日本語教室の有無

新潟県調査  
「県内の日本語教室開設状況」  
(令和3年4月現在)



Q4

どんな人が  
教えているの？



A

地域の日本語教室は、日本語教師の資格がある人だけでなく、ボランティア市民の力に支えられているところが多いよ。年齢層は60代が最多で、人材不足や高齢化の課題があるんだ。

ボランティアへのインタビュー

Q1. 参加したきっかけは何ですか？

Q2. やりがいは何ですか？



A1. 海外在住時、気軽に交流できる場があり居場所となっていたので、何か同じような形で恩返しをしたいと思い、参加しています。

A2. たくさんの人と交流できることです。

(佐藤 加苗さん)



A1. 教員を退職した後、学び続ける環境を求め、日本語教育に携わることになりました。

A2. 外国の方と触れ合いながら、知らないことを知ることができる時にやりがいを感じます。

(木下 修さん)



A1. 海外経験で言葉の壁を感じたのがきっかけで語学に興味を持ち、日本語教育の道に進み、勉強しています。

A2. 日本語を通して学習者と通じ合ったと思った瞬間にやりがいを感じます。

(石川 美月さん)



A1. 日本語と中国語ができるので、日本語が分からない子どもにも教えることができると思い、参加しています。

A2. 学習者の成績が上がったり、試験に合格したりすることです。

(剛 嘉鴻さん)





## Q6 なぜ日本語教室に通うの？



### 日本語教室に通う外国人へのインタビュー

- Q1:なぜ日本語教室に通っていますか？  
 Q2:日本の生活の中で困っていることは何ですか？  
 Q3:日本語はどんなところが難しいですか？

**A1.** 日本人と上手に話すために、日本語を勉強しています。  
**A2.** 仕事と日常生活で使う言葉が違うので、困ることがあります。  
**A3.** 文法と助詞です。  
 長岡市在住の学習者  
 (中国出身 主婦)

**A1.** 日本語を勉強して友達を作りたからです。  
**A2.** 宗教(イスラム)があるので、日本の料理があまり食べられません。  
**A3.** 方言と漢字が難しいです。  
 長岡市在住の学習者  
 (インドネシア出身 技能実習生)

**A1.** 仕事で日本人のお客さんと話す機会があるからです。  
**A2.** 教室の先生に相談できるので、大丈夫です。  
**A3.** 漢字の読み書きが難しいです。  
 新発田市在住の学習者  
 (バングラデシュ出身 会社員)

**A1.** JLPT(日本語能力試験)4級の合格を目標にしているからです。  
**A2.** 請求書に書いてあることが分からないことがあります。  
**A3.** 漢字が難しいのでアプリで練習しています。  
 新発田市在住の学習者  
 (イギリス出身 外国語指導助手)

## Q5 どんな人が通っているの？

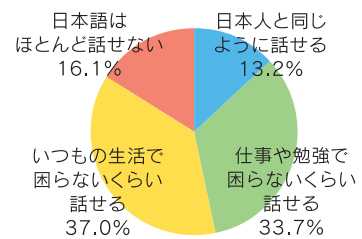


**A** 地域の日本語教室は、年齢や職業、在留資格等に関係なく、地域で生活する外国人ならだれでも通える場所なんだよ。

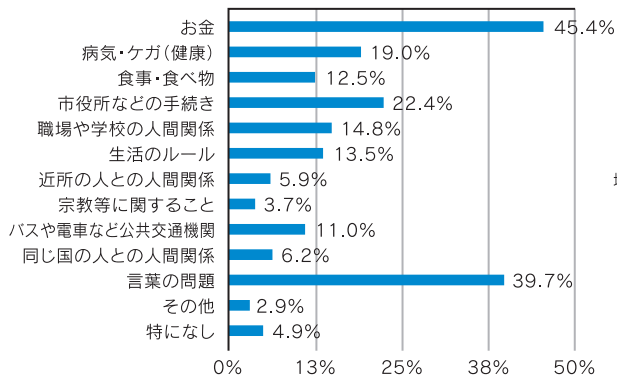


**A1.** 日本語を勉強して日本で生活していきたいからです。  
**A2.** 学校の授業で、先生の解説した問題が分からない時があります。  
**A3.** 漢字の読み方が難しいです。  
 五泉市在住の学習者  
 (中国出身 学生)

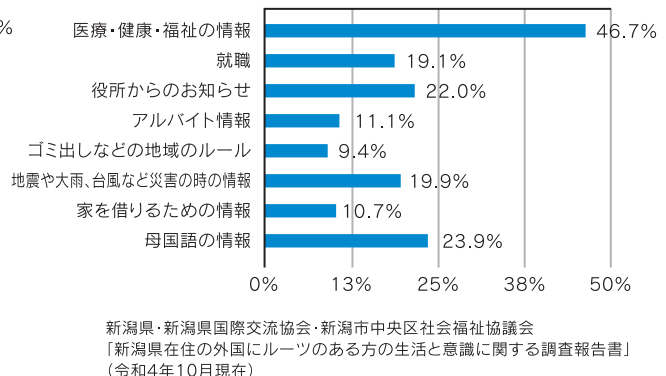
日本語での会話の程度



日本で生活する上で困っていること



日本で生活する上で手に入らなくて困っている情報



## Q7 日本語を学ぶためだけの場所なの？



**A** 日本語を教えるだけでなく、日本文化の学習や体験、料理教室などを行っている教室もあるよ。日本語教室に通う外国人にとって、日本人や日本文化を理解する場所になっていたり、地域社会への窓口になっていたりするんだ。また、生活相談や防災指導を行っている日本語教室もあって、生活情報を入手したり、悩みを相談したりできる場所にもなっているんだよ。

### ～柏崎地域国際化協会 初級日本語教室～

日本語教室では日本語の学習だけでなく、節分や七夕などの季節の行事を楽しむ活動をしています。また、熱中症予防や大雪への備えについて学習したり、防災について「みんなで一緒に考える」活動を行ったりしています。地震についての学習は、「柏崎市防災ガイドブック」を使い、学習者一人一人が自分の住んでいる地域の避難場所を地図で確認しました。次に、避難する時持っていく最低限必要なものをグループ毎で考え、発表しました。

教室は、いつも、学習者の笑顔と明るい声であふれています。地域の日本語教室は、職場や学校とは別の、もう一つの“心の居場所”となっているのです。



# 潜入! 地域の日本語教室

- ① 講座の種類、日時 ② 設立目的  
③ 連絡先 ④ 読者へのメッセージ

## 新発田日本語教室

- ① 新発田日本語教室(大人対象)  
水曜 10:00~11:30  
木曜 10:00~11:30  
19:00~20:30
- Jスクール(子ども対象)  
土曜 13:30~15:00
- ② 地域社会の外国人のサポートをするために設立。
- ③ 080-3733-6441(代表 高橋さん)
- ④ 地域の外国人と、親しい隣人として暮らしていけるような地域を目指しています。外国人への日本語教育支援は、外国語ができなくても大丈夫。日本語だけでも教えることができます。若い方たちには、外国につながる子ども達への支援に関心を持ってほしいです。いつでも見学においでください。

詳しい情報はこちら→  
新発田日本語教室  
ホームページ



## 長岡市国際交流センター

- ① 日本語講座  
火曜・金曜 各1時間2クラス  
日曜 各2時間4クラス
- にほんご広場  
金曜 10:00~12:00  
日曜 13:30~15:30
- ② 30年前、長岡在住の外国人から日本語教室を開いてほしいとの声があり設立。
- ③ 0258-39-2714  
(長岡市国際交流センター)
- ④ 30年前の設立以来、様々な工夫を重ね、講師やボランティアの方々に支えられ、日本語の学習を通じた多様な交流の場となっています。

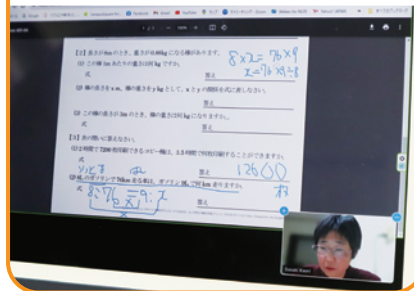
詳しい情報はこちら→  
長岡市国際交流センター  
ホームページ



## りてらこや新潟

- ① オンライン勉強会  
月曜・水曜 20:00~22:00
- 対面勉強会  
土曜 9:30~12:00
- ② 外国につながる子どもの学校生活がより楽しくなるようにサポートをするために設立。
- ③ 090-6684-2346  
(代表 佐々木さん)
- ④ 言葉の問題で困っている人は意外に身近なところにいます。「何から始めたらいいかわからない。でも…」 「誰にどう声をかけていいかわからない。だけど…」という方は、お気軽に「りてらこや新潟」にお声がけください。一緒に活動しましょう。

詳しい情報はこちら→  
りてらこや新潟  
ホームページ



## 地域の日本語教室とは? その意義と役割

帝京大学日本語教育センター 教授 有田 佳代子 氏



「日本語教室」と言うと、机と椅子が並び、先生が生徒に黒板を使って教科書を教えている、そんなイメージがありそうです。しかし、特に地域の日本語教室は、より自由で多様です。教室のなかがいくつかのグループに分かれ、ある人たちは地域のお祭りの出し物について話していたり、別のグループは子育て相談をしていたり、お料理サークルとの合同パーティ計画を練っているグループもあるかもしれません。教室の外に出て行って自治会の長老にインタビューしたり、地域の「みんなでお掃除キャンペーン」の実施中だったり、近くの小学校に訪問し子どもたちに外国語の歌を教えているグループもあるかもしれません。

AIが猛スピードで発達し、翻訳も通訳も機械に任せ、これからは外国語を学ぶ必要もない場面が多くなるでしょう。便利な道具を積極的に使いつつ、しかし、長く同じ地域でいっしょに生活していく人たちとは、やはり、表情や声色を確かめ合いながら、心のもった言葉によるコミュニケーションがしたいものです。日本に来る外国人にとって、日本語の習得は時間がかかり、忙しい日常の中で独学していくのはむずかしい場合が多いです。そして、日本語ができないからと、地域との接触を避け、孤立してしまう場合もあるかもしれません。そんな人にとって、行けば日本語習得を応援してくれ、さらに日本人住民と、そして外国人住民同士あたたかなつながりを持って情報交換もできる、いつでもウェルカムな日本語教室があったら、どんなに心強くてうれしいことでしょう。

だからといって、市民として日本語教室に参加する場合、日本語教授法とか文法知識などが要るかという、ほぼ必要ありません。もちろん教室での経験がきっかけで勉強したいという方はぜひに、とも思いますが、地域の日本語教室は市民同士の「学び合い」こそ目的です。たとえば上に述べたような交流活動のなかで、外国人は日本語を習得し、日本人支援者はこれまでの価値観とは少し違う考え方や「外」から見た自分たちの地域の姿を発見していける、つまり地域の多文化共生の拠点としての日本語教室と位置づけることができます。さらに、人々のつながりを取り戻し、防災・減災の要所としても機能するでしょう。そして、そこでのわたしたち市民同士の対話は、この社会の民主主義をより力強いものとする、一つの契機になるはずで。

